TH-300LD02　設置取扱説明書

大型液晶ハンガー（天井吊下げ用）

はじめに

- 製品が間違っていないか、付属品がきちんとそろっているか、パーツリストと照合してお確かめください。
- この説明書は大切に保管しておいてください。

適用製品

液晶ディスプレイモニター（以下 モニターと呼ぶ）

- 取付寸法に関してはVESA規格に対応
- 最大搭載荷重　0.3 kN (30kgf)

安全上のご注意

安全にお使いいただくため、必ずお守りください。

⚠ **警 告**　この表示欄の内容を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠ 警 告

強制

設置後の方向、傾斜調整は所定のボルトをゆるめてから調整し、調整後はゆるめたボルトを、確実に締付ける

設置後、所定のボルトをゆるめずに方向・傾斜調整をすると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。

強制

定期的に点検する

ボルト等がゆるんでいる場合は、再締付けをしてください。また、変形、亀裂、腐蝕等あれば、すぐに取扱店または当社にご相談ください。その状態のまま使用すると、本機または搭載モニターが落下する恐れがあります。

禁止

物を掛けない、モニター以外搭載しない

本機または搭載物が落下する恐れがあります。

強制

搭載するモニターは、必ず所定取付位置に設定する

所定取付位置外で設定すると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。

強制

組立ては、必ず取扱店または当社に依頼する

不慣れな組立ては、思わぬけがや本搭載物が落下する恐れがあります。

ぶらさがり禁止

大型液晶マハンガーにぶらさがったり、ゆすったりしない

設置された大型液晶ハンガーにぶらさがったり、ゆすったりすると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。

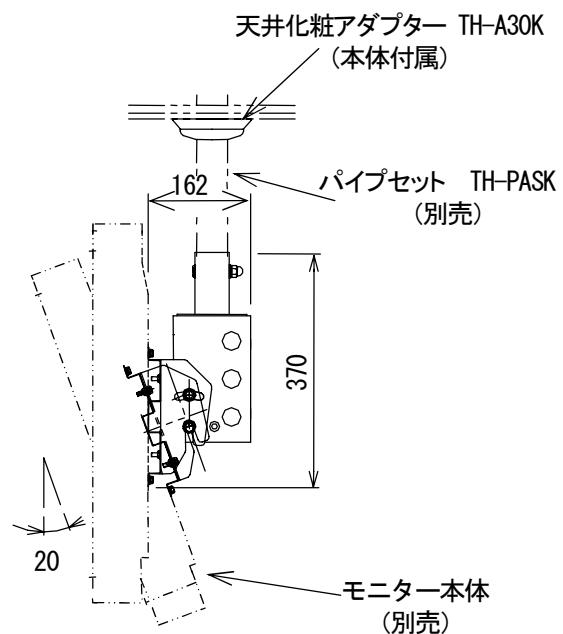
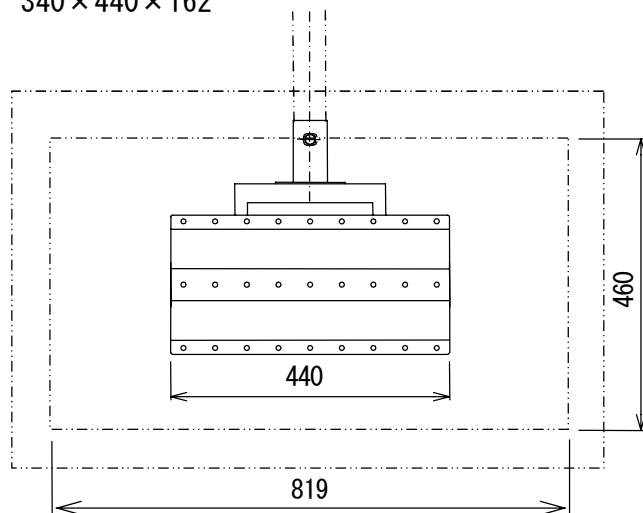
⚠ 注 意

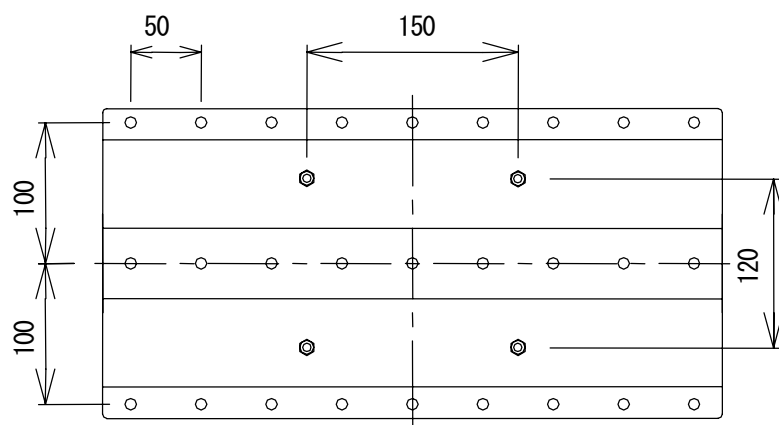
禁止

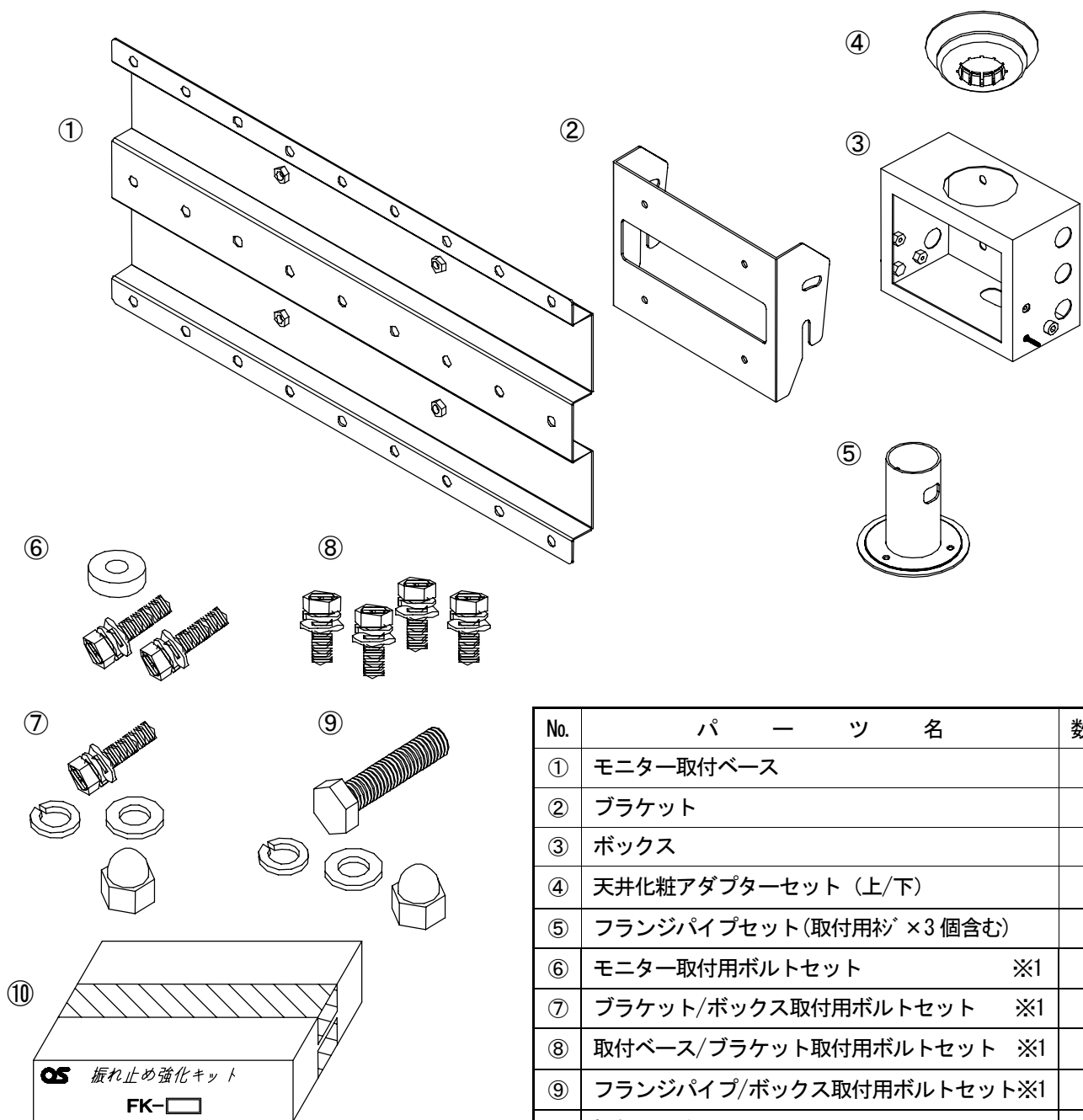
モニター設置にあたっては、モニターの取扱説明書と異なった設置条件での取付けはしない。

設置・組立て上の不備、または天災による事故・損傷については当社は一切責任を負いません。

概　要

● 本体サイズ(mm)
縦　横　幅
340×440×162

● 本体質量　4.6 kg

● モニター取付け穴　位置

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

パーツリスト

No.	パ　ー　ツ　名	数量
①	モニター取付ベース	1
②	ブラケット	1
③	ボックス	1
④	天井化粧アダプターセット（上/下）	1
⑤	フランジパイプセット(取付用ﾈｼﾞ ×3 個含む)	1
⑥	モニター取付用ボルトセット　※1	1
⑦	ブラケット/ボックス取付用ボルトセット　※1	1
⑧	取付ベース/ブラケット取付用ボルトセット　※1	1
⑨	フランジパイプ/ボックス取付用ボルトセット※1	1
⑩	振れ止め強化キット　※2	1

※ 1　詳細は別表を参照ください。
なお、付属のモニター取付ボルトは、基本的な長さのものをご用意していますが、一部の機種に関しては付属の取付ボルトでは対応できないものもあります。（→取付ボルトの“呑み込み必要寸法”をモニターの取扱説明書等にてご確認のうえ、別途ご用意ください。）

※2　振れ止め強化キットの組立、設置はキットに同梱してある付属の設置説明書をご覧の上、組立設置して下さい。（本説明書での記載は省略）

⚠ 警 告

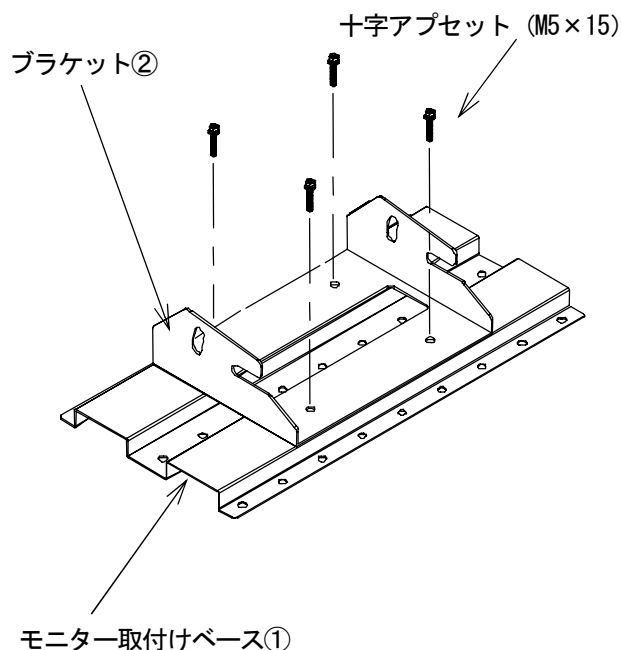
パイプセット取付けの際は、使用するアンカーボルト類の許容荷重計算等を行い、天井基材構造、材質、強度を十分に確認し、最適な方法で確実に行って下さい。

モニター取付ボルトをねじ込む際は、電動工具による締め付けは行わないでください。

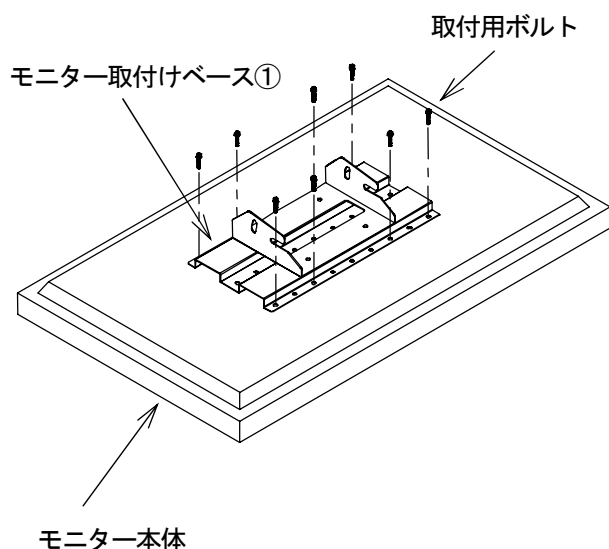
組立・設置要領

〔はじめに〕● パーツには取付け箇所、取付け方向が決まっていますので図および説明文をよく確認の上、組立ててください。
● 組立作業にはあらかじめプラスドライバー、スパナ類をご用意ください。

本体の組立

1）取付けベースとモニターの取付け

1. モニター取付ベースと、ブラケットを固定します。
（取付ベース/ブラケット取付用ボルトセットに梱包）

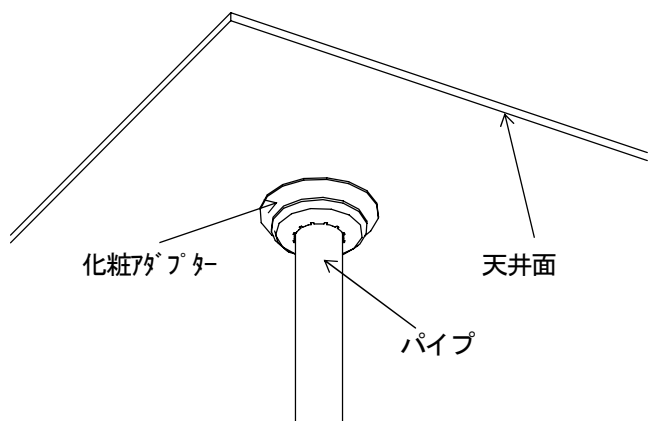
2. カートンケース、あるいは毛布等平らなクッション材の上にモニターの裏面を上にして寝かせる。

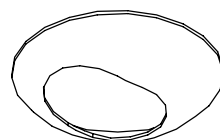
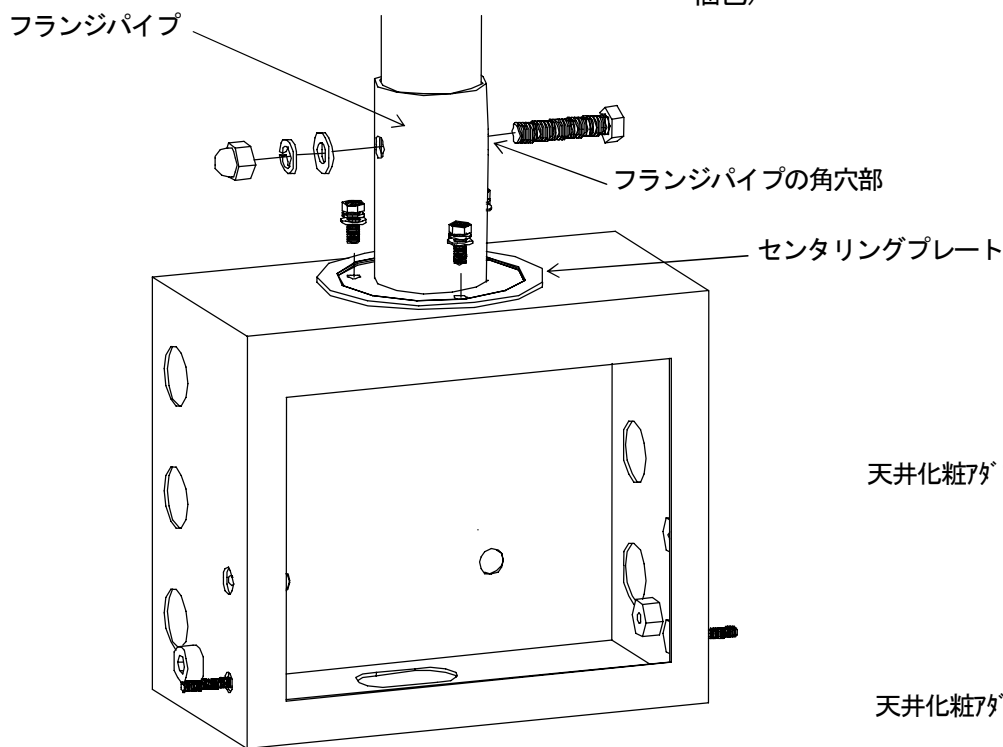
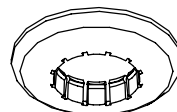
3. 一旦、モニター背面上に、モニター取付けベース①をセンターにあわせて仮置きし、引続き、ずらしながら取付けるボルトにはまりあうメネジの位置を、仕様図を参照して見当をつけ、サインペンなどにより、穴周囲をマーキングする。

4. 取付けベース①の左右いずれか一方を持ち上げ、同時にスペーサーをモニター背面の該当するネジ穴上に載置後、取付用ボルトを通し、モニターパネルメネジ部の一番奥まで手回しによりねじ込む。
（スペーサー、取付用ボルトは、モニター取付用ボルトセットに梱包）

5. 次に、もう片方の取付けベース部位にも同様に スペーサーをはさみ、取付用ボルトをモニターパネルメネジ部の一番奥まで手回しによりねじ込む。

6. 上記4、5で手締めした全部の取付用ボルトをスパナにより順次、締め付ける。

2）本体とパイプのジョイント

1. 天井化粧アダプター④をパイプに挿入し、取付ける。

2. フランジパイプをボックスの内側から通し、センタリングプレートにて挟み込み、取付け用ネジで締め付ける。

3. 本体をパイプに吊りこみ、フランジパイプ締結用の、ボルト M10×65/袋ナット M10/バネ座金 M10/平座金 M10/にて本締めする。
（フランジパイプ/ボックス取付用ボルトセットに梱包）

※ 天井面 15°までの傾斜に対応します。

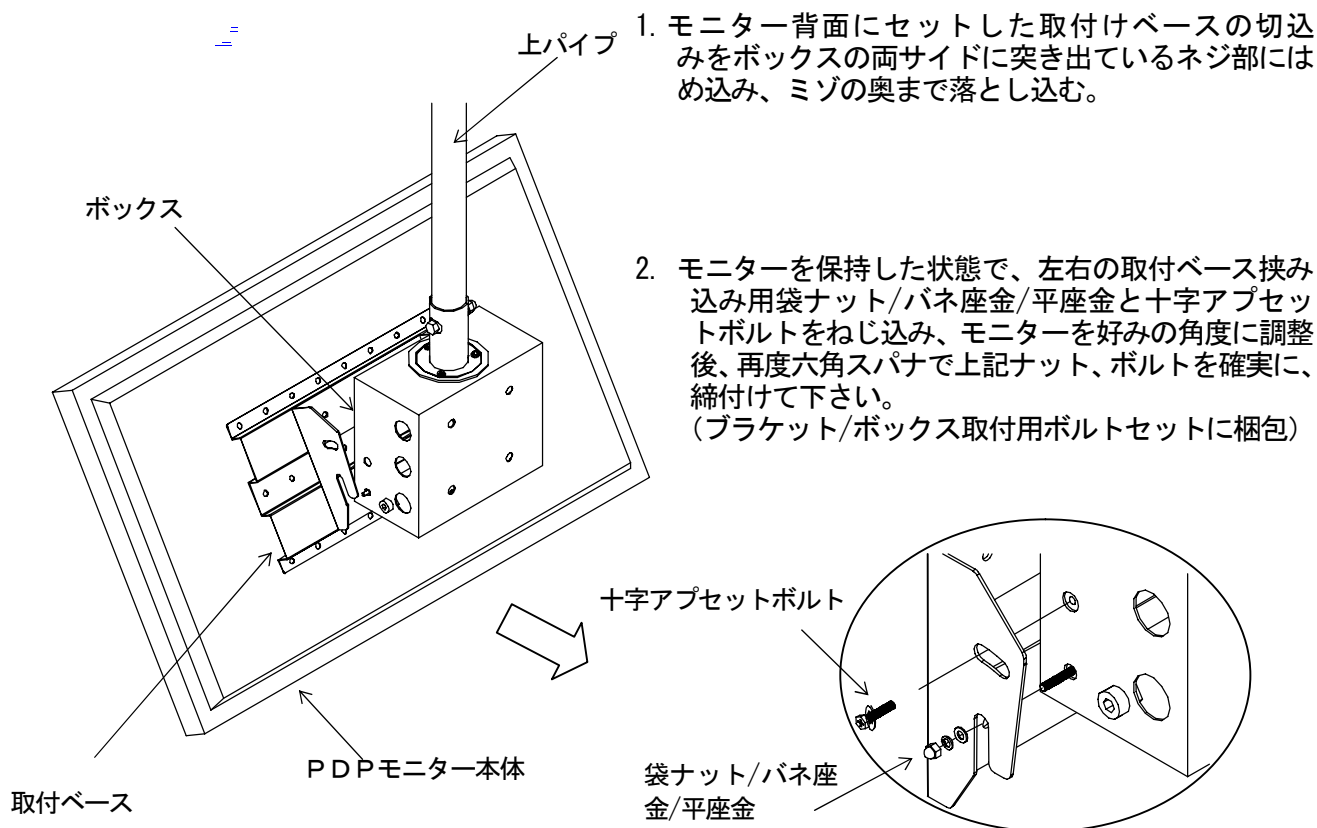
※ 本体と天井面の隙間が小さい場合、天井化粧アダプター下部のみの使用も可能です。

※ ボルト頭部は、必ずフランジパイプの角穴部に挿入、固定する。

※ 設置後の方向調整はフランジパイプ上面のボルトを少しゆるめてから、所定の方向に調整し、ゆるめたボルトを確実に、締付けて下さい。

３）ボックスへのジョイント（必ず、3 人以上で行って下さい）

1. モニター背面にセットした取付けベースの切込みをボックスの両サイドに突き出ているネジ部にはめ込み、ミゾの奥まで落とし込む。

2. モニターを保持した状態で、左右の取付ベース挟み込み用袋ナット/バネ座金/平座金と十字アプセットボルトをねじ込み、モニターを好みの角度に調整後、再度六角スパナで上記ナット、ボルトを確実に、締付けて下さい。
(ブラケット/ボックス取付用ボルトセットに梱包)

※　設置後の傾斜調整は、所定の角度に調整した後、ゆるめた袋ナット、十字アプセットボルトを確実に、締付けてください。

⚠警 告

- ３）-2 で取付け作業する際、左右袋ナット、十字アプセットボルトの 4 つをすべて、確実に締め込むまで、モニターをしっかり支え、保持して下さい。支える力をゆるめると、モニターの角度が変わり、モニターの破損、および落下事故の原因となります。

- モニターの方向を調整するとき、左右袋ナット、十字アプセットボルトのゆるめ過ぎや、調整後の本締めをしないと落下の恐れがあります。

株式会社オーエス

〒120-0005　東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL：03-3629-8371　FAX：03-3629-5214
E-mail：info@os-worldwide.com

お客様ご相談窓口
0120-465-040
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
（土・日・祝祭日を除く）